



みなさんは、COPDという病気を聞いたことがありますか？日本では、知名度は約3割とされていますが、この病気にかかっている人は、40歳以上の人口の8.6%で、しかもそのほとんどが未治療とされています。

COPDとは、タバコなどの有害物質によって、肺に炎症がおこり、やがて肺胞が壊れ、呼吸がしにくくなります。

肺は、空気中から酸素を取り込んで、体内で作られた二酸化炭素を空気中へ排泄する臓器です。酸素が、脳や体の隅々までの細胞へゆきわたり、活動するために、しっかり機能した呼吸が必要です。

症状は咳や痰が続いたり、喘鳴や息切れなどがあります。

治療は、喫煙や、ばい煙の除去を基本に、薬物療法・運動療法・日常生活の管理など、総合的な治療を、生涯にわたり行い、悪化を予防します。



2021 秋号



九十九園だより

社会福祉法人 幸生福祉会 九十九園 〒610-0343 京都府京田辺市大住池平99番地1 TEL.0774-63-0804 FAX.0774-62-7534

ごあいさつ

「癒される心 仲間に感謝」

厳しい夏の暑さもようやく終わり、過ごしやすい季節となつてまいりました。この夏は東京オリンピックが開催され、たくさんの勇気と感動を心に与えてくれました。一方で、新型コロナウイルスの感染拡大や集中豪雨による被害が各地で多く発生し、厳しい環境下の中で生活する世帯も多く、秋を迎えた今でも厳しい状況が続いています。秋は食欲の秋、紅葉の秋など、行事やイベントも多くなり、つつい紅葉が綺麗なスポットに行きたくなりますが、わざわざ遠くに出掛けなくても、近場で紅葉している木々を見ているだけで、心が満たされ、癒しを感じられると、穏やかな気持ちになれます。災害や環境の変化が激しい世の中ではありますが、新たな生活スタイルを取り入れ、人と人の繋がり感謝の心を大切にしたい施設運営に取り組み、これからも地域に根ざした施設として、職員一同と共に頑張つて参りますので、宜しくお願い致します。

施設長 大本 顕

「九十九園だより」は下記アドレスのホームページでもご覧になれます。

<http://www.tsukumo-en.or.jp>